



令和6年1月 第85号

発行

とびうめクラブ福岡
(公益社団法人 福岡県老人クラブ連合会)

〒816-0804 春日市原町3-1-7
クローバープラザ内

TEL (092) 582-9860

FAX (092) 582-9870

加
賀
正



辰

旧年中はお世話になりました
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます
令和六年 元旦

目次

年頭のあいさつ 会長 後藤 清忠	2
新年のあいさつ 福岡県知事 服部誠太郎	3
令和5年度の主な行事	4～8
地区からの発信	9～14
福岡地区【福津市シニアクラブ連合会】	
北筑後地区【久留米市老人クラブ連合会】	
南筑後地区【大牟田市老人クラブ連合会】	
筑豊地区【遠賀町老人クラブ連合会】	
京築地区【行橋市老人クラブ連合会】	

会員増強・復活クラブ紹介	14～18
表彰(知事表彰・県老連会長表彰)	19～21
令和5年度	
「福岡県老人クラブ会員増強運動」表彰	
	22～23
令和5年度 福岡県老連指定旅館	24～25
傷害保険・賠償責任保険で安心補償	26
高齢者の交通安全	27～28

この機関誌は、共同募金の配分金により発行されたものです。



新年あけまして

おめでとう

ございます



会長年頭あいさつ

公益社団法人

福岡県老人クラブ連合会

会長 後藤 清忠



新年あけまして

おめでとうございます

皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。

令和六年元旦

皆様方には、日頃から福岡県老人クラブ連合会の諸事業の推進について格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

令和二年から続いた新型コロナウイルス感染症も、昨年五月から5類に変更され活動休止を余儀なくされていた私たち老人クラブも、日常を取り戻しつつあります。

県老連でも、市町村老連の会長や事務局長、単位クラブの新任会長などを対象とした各種研修会や会議、また、グラウンドゴルフなどのスポーツ大会について、皆様のご協力を得ながら当初の予定どおり実施することができました。

令和元年度からの「会員増強

運動」については、コロナ過ということもあり、全体的には厳しい結果となりました。その厳しい状況の中でも地道な努力を重ねられ、五年間でクラブ数が増加又は横ばいの市町村老連、五年連続会員純増を果たした単位クラブ、五年間で会員を倍増させた単位クラブなど著しい成果を達成したクラブがあります。

来年度からは、新たな五か年の「会員増強運動」が始まります。会員増強は永遠の課題ですが、これからは、老人クラブ単位ではなく、地元の関係団体と連携・協力しながら運動を進めていくことが肝要だと思われまます。それぞれの団体に適した方法を身につけていただき、仲間を増やしていただければと願っております。

これから会員になっていただく若い世代に対しては、老人クラブの活動を周知し、興味を持っていただくためにも、しっかりと我々の活動の広報をしていくことが重要です。そうすることで会員外の方たちにも老人クラブ

の良さを知っていただき、老人クラブに入ってみたいと思えるような魅力のある新しい活動が生まれていけば、会員の加入につながるのではと考えております。

また、県老連では、「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」をメインテーマに、さまざまな健康づくり活動を実施してきました。高齢者が抱える社会的問題から個々人のニーズまで、今後も皆さんとともに力を合わせて取り組んでいきます。そして、豊かな長寿社会をつくり、地域の仲間と喜びを分かち合いながら、地域を支えていく、老人クラブの良さを実感していただく活動が続けてまいります。

最後になりましたが、今後とも、皆様が長年培われてこられた知識や経験を十分に活かしていただき、老人クラブの一層の活性化にご尽力いただきますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます、年頭のご挨拶とします。

新年のあいさつ

福岡県知事 服部 誠太郎



新年明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

福岡県老人クラブ連合会におかれましては、日ごろから、「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のテーマのもと、スポーツ大会などの健康づくり活動や一人暮らしの高齢者への友愛訪問、こどもの見守り活動など地域に根差した活動に取り組まれ、地域福祉の発展に大きく貢献いただいております。

後藤会長をはじめ役員の方

ま、会員の皆さまの熱意とご努力に深く敬意を表し、心から感謝申し上げます。

本県では高齢化率が二七・九八%と約四人に一人が高齢者となっております。今後さらに高齢化が進んでいくことが見込まれております。

一方、県内各地域では、世代間交流の希薄化や地域コミュニティの弱体化などにより、地域が持っていた助け合い、支え合う機能が低下しています。

このような中、地域の活力を維持していくためには、老人クラブの皆さまが豊富な知識と経験を最大限に発揮され、地域を元気に盛り上げていただくことが必要です。皆さまのさらなるご活躍を期待いたします。

県では、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、複雑化・複合化した支援ニーズに対応する市町村の包括的な支援体制の構築、地域の特性に応じた認知症施策や介護サービス

提供体制の整備等の促進、地域包括ケアシステムの推進や地域づくり等に市町村と連携して取り組み、「地域共生社会」の実現を図っているところです。

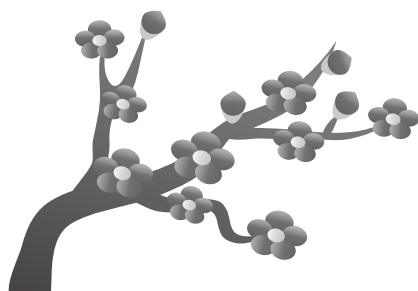
また、平成二十四年度から、六十歳以上の方に豊富な人生経験と知識を生かして地域の子育て支援に参加いただく「ふくおか子育てマイスター」制度を実施しております。

年々マイスター認定者数は増加しており、令和四年度末時点で一、九二七名の方を認定し、子育てに悩み、奮闘する親の支えとなり、将来を担う子どもたちを見守っていただいております。

今後も、老人クラブの皆さまと手を携え、誰もが住み慣れたところで安心して元気に暮らすことのできる社会の実現を目指してまいりますので、一層のご支援とご協力をお願いいたします。

結びに、福岡県老人クラブ連

合会の今後ますますのご発展と、会員の皆さまの今年一年のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。年頭のあいさつといたします。



令和五年度 主な行事

老人福祉法制定六十周年記念
第五十二回
全国老人クラブ大会

令和五年十一月八日(水)・九日(木)に秋田県「あきた芸術劇場ミルハス」を会場として老人福祉法制定六十周年記念全国老人クラブ大会が開催されました。

ここでは、本県の全国老人クラブ連合会会長表彰者及び大会宣言を掲載しています。



全老連会長表彰

▼育成功労者表彰

(全国百二十名)

福岡県老人クラブ連合会

前副会長 西江 淳

小竹町老人クラブ連合会

会長 水谷 日出男

福智町老人クラブ連合会

会長 松尾 重義

▼優良老人クラブ表彰

(全国五十団体)

川島すこやかクラブ

会長 田邊 正則

【結成年月日】

昭和四十七年四月一日

○会員数 三三四名

【活動概要】

年間を通じて農園活動を行い、会員同士の親睦を図り、地元の小学生の見守り活動や、子供たちのとの餅つき大会など、ふれあい活動と高齢者の親睦を図っている。

▼優良老人クラブ表彰

(全国四十九団体)

柳川市老人クラブ連合会

会長 柿野 誠

▼永年勤続表彰

(全国二十一名)

福岡県老人クラブ連合会

書記兼活動推進員

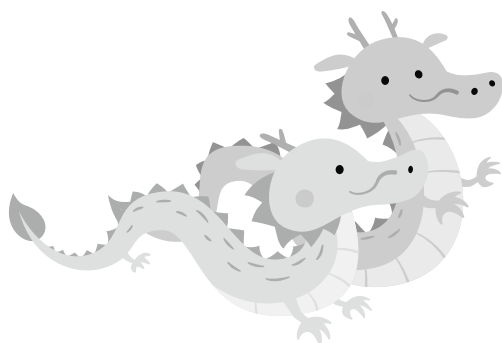
松田ルミ子

筑後市シニアクラブ連合会

事務局長 田島由美子

広川町老人クラブ連合会

事務局長 江口 信也



宣言

いま、わが国では、少子・高齢化、人口減少が進み、社会経済、家族、地域といった基本的条件とその環境が大きく変化しています。

さらに三年以上にわたる新型コロナウイルス感染症の広がりには社会全体に大きな影響を及ぼし、とりわけ高齢者の健康、生活、活動への制限や、社会的な孤立、孤独などといった事態を顕在化させました。

そうした情勢を背景にして、高齢者のニーズに向き合い、見守り、支え合うことで、高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるよう、安心、安全のまちづくりをはかることが、今後ますます必要となつてまいります。

また、本年は、「老人福祉法制定六十周年」にあたります。

「人生二〇〇年時代」という超高齢社会においては、「健康維持」「生活安定」「社会参加」という法の理念に基づき、時代の変化や地域特性に応じて、あらためて高齢者福祉の再構築をはかることが、喫緊の課題となっています。

そのため、私たち老人クラブには、今後とも会員の意欲と行動、住民の励ましと協力、行政の理解と

支援のもとに、健康、友愛、地域貢献など多彩なクラブ活動を通じて、仲間のもとより、地域コミュニティとともに高齢者が生きがいのある生活ができるような「共生社会」の実現のために、一翼を担っていくことが期待されています。

青く澄みわたる日本海と雄大な山々に囲まれた豊かな自然、多彩な祭り・伝統文化を誇るここ「美の国秋田」の地に集う全国の老人クラブ関係者は、「のばそう！健康寿命。担おう！地域づくりを」のメインテーマのもとに、全国老人クラブ連合会六十周年記念大会で掲げた次の重要事項の実践を、今後とも展開していくことを誓い、あらためてここに宣言いたします。

- 一、健康長寿をめざす「健康活動」の推進
- 一、暮らしを見守る「支え合い活動」の展開
- 一、高齢期を豊かにする「生きがい活動」の充実
- 一、あらゆる世代と連携した「地域貢献活動」の推進
- 一、高齢者の尊厳が守られる「社会保障制度」の確立

令和五年十一月八日

第五十二回全国老人クラブ大会

全老連「活動賞」伝達式

令和五年九月二十日（水）にク

ローバープラザ（春日市）において県老連理事会が開催され、会議終了後に全老連「活動賞」の伝達式が行われました。

○活動賞受賞者

●福津市

有弥の里2区シニアクラブ

（仲間づくり活動）

●八女市

福寿会（仲間づくり活動）

●行橋市

川島すこやかクラブ

（仲間づくり活動）

伝達式の後で、理事会と受賞者による活発な意見交換会が開催されました。



市町村老人クラブ連合会

会長研修会

令和五年十二月十四日(木)・十五日(金)に原鶴グランドスカイホテル(朝倉市)において市町村老人クラブ連合会会長研修会が開催され、五十一名の会長が参加されました。講演と会員増強運動の取り組み等について事例発表を四団体がを行い、その後県老連事務局からの報告等を行いました。

○講演

「のぼそー！健康寿命

担おう！地域づくりを」

～福岡大学における

健康づくり活動の紹介～

○講師

福岡大学スポーツ科学部

教授 道下 竜馬 氏

市町村老人クラブ連合会

新任会長研修会

令和五年六月九日(金)にクローバープラザ(春日市)において市町村老人クラブ連合会新任会長研修会が開催され、新任会長九名が参加されました。県老連の飯田事務局長が老人クラブの活動・現状等について説明を行った後、参加者全員による意見交換会を行いました。

単位老人クラブ

新任会長研修会

令和五年六月六日(火)から七月四日(火)にわたって、県内五地区で単位老人クラブ新任会長研修を開催し、福岡県高齢者地域包括ケア推進課職員による「高齢者の福祉について」の講演及び県老連事務局長による「老人クラブの現状・課題等」についての説明を行いました。午後は、市町村老連からの事例発表がありました。

○地区別参加者

福岡 二百二十二名

北筑後 百二十九名

南筑後 七十名

筑豊 六十名

京築 九十四名

市町村老人クラブ連合会

事務局長研修会

令和五年八月三日(木)・四日(金)に桑之屋(朝倉市)において市町村老人クラブ連合会事務局長研修会が開催され、四十三名が参加されました。

○演題

「老人クラブとまちづくり」

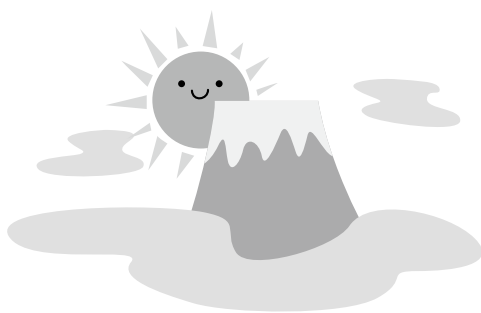
○講師

福岡大学社会連携センター

助教・地域連携コーディネーター

福岡・東アジア地域共生研究所

研究員 山田 雄三 氏



高齢者相互支援リーダー

研修会

令和五年七月十四日（金）から八月八日（火）にわたって県内五地区で高齢者相互支援リーダー研修会を開催しました。研修会では、福岡県高齢者地域包括ケア推進課職員による「高齢者の福祉について」の講演及び県老連事務局による「高齢者相互支援活動について」の説明を行いました。午後は相互支援リーダーによる事例発表がありました。

○地区別参加者

福岡	百十六名
北筑後	八十二名
南筑後	五十八名
筑豊	七十八名
京築	百五名



女性リーダー研修会

令和五年十一月二日（木）から十一月二十九日（水）にわたって県内五地区で女性リーダー研修会を開催しました。今回は、研修会に先立って、福岡県会員増強運動会長表彰の表彰式を行いました。研修会は、各地区の女性委員・女性部長の主導の下、午前は各地区のニーズに沿った講演、午後は市町村老連の女性リーダーによる事例発表などがありました。

○地区別参加者

福岡	百六十三名
北筑後	百八名
南筑後	百一名
筑豊	百三十六名
京築	百名



「健康をすすめる運動」

推進研修会

令和五年十二月七日（水）クローバープラザ（春日市）において百六十七名が参加して行われました。

○講演

①「高齢者の交通事故防止」

講師

福岡県警察春日警察署

交通第一課長 警部

老岐尾 大輔 氏

②「認知症の人と家族の会の取り組み」

第一部 認知症を知る

講師

公益社団法人

福岡県支部代表

認知症の人と家族の会

福岡県支部代表

柳 竜一 氏

第二部 介護体験

講師

公益社団法人

認知症の人と家族の会

福岡県支部世話人

三角 俊一 氏



体力測定講習会

令和五年九月六日(水)クロールプールザアリーナ棟体育館において県老連主催の体力測定講習会が開催され、各市町村老連から八十名が参加しました。

○講義

「高齢期の運動による健康づくり・

介護予防」

～コロナ禍のステイホームで体力・気力が低下していませんか？

仲間と一緒に 気軽に体操、元気を取り戻しましょう！
「いきいきクラブ体操をマスターしよう」講習

○講師 順天堂大学名誉教授

武井 正子 氏

「いきいきクラブ体操講習」と「体力測定実技」が武井先生指導のもと、講演会修了者などの協力によって行われました。

三大スポーツ大会

福岡県老人クラブ連合会主催によるスポーツ大会が、開催地の老人クラブの協力のもと、盛大に実施されました。

○グラウンド・ゴルフ大会

令和五年九月二十八日(木)

(岡垣町民総合グラウンド)

- ・参加者 二百三十四名
- ・優勝 永岡 凱春 (古賀市)
- ・準優勝 樋口 恵 (中間市)
- ・第三位 安丸 昇 (大刀洗町)

○ペタンク大会

令和五年十月五日(木)

(小郡市たなばた地域運動広場)

- ・参加者 四十チーム
- ・優勝 宇野垂水チーム (上毛町)
- ・準優勝 通谷チーム (中間市)
- ・第三位

光町光永会Bチーム

(春日市)

・第三位

うきは市老連Aチーム (うきは市)

○ゲートボール大会

令和五年十一月十五日(水)

(春日市総合スポーツセンターグラウンド)

- ・参加者 二十二チーム
- ・優勝 椎田西チーム (築上町)
- ・準優勝 江島チーム (久留米市)
- ・第三位 クラブ勝山チーム (みやこ町)



▲ ゲートボール大会



▲ ペタンク大会



▲ グラウンドゴルフ大会

地区からの発信

福岡地区

関係団体との連携強化

福津市シニアクラブ連合会

事務局長 川島 道俊



福津市では、シニアクラブの活動活性化のためにシニアクラブと関連がある他団体との連携強化に努めています。

福津市のまちづくりの基本となっている「郷づくり」は、「自分たちの地域は、自分たちの手で」という考えのもと、地域住民が主体となって取り組む「地域づくり」の活動のことです。

おおむね小学校校区を単位として、市内を八つの地域に分け、地域住民

や地域で活動する団体同士が互いに協力・連携し、地域の課題解決や個性的で魅力ある地域づくりに取り組んでいます。

各郷づくりでは、子育て部会・防犯防災部会・環境景観部会・地域活性化部会・福祉部会等があり、それぞれの分野で活動しています。

しかしながら、シニアクラブ会員が具体的に活動する分野が明確にされていませんでした。

そこで、昨年度から、高齢者福祉という観点から、各郷づくり福祉部に連合会事務局が連携協議に伺いました。

『高齢者の元気の源は「今日行く・今日用」(今日行く所がある、今日用事がある。)』と言われています。

高齢者の「今日行く・今日用」が少なくなれば、家庭に引きこもることが多くなり、そのことが要介護に

つながるとともに医療費や介護費が増えていきます。

医療費や介護費が増えることにより、市の予算も膨らみ、郷づくりへの補助金が少なくなることも考えられます。

郷づくり福祉部会とシニアクラブが連携して、地域の高齢者たちへ「今日行く・今日用」の機会を提供することが必要です。

その一つとして、当連合会で推進している健康長寿に最適なスポーツ「グラウンドゴルフ」「スカットボール」を一緒に推進していきましょう」とお願いしました。

その効果があつてか、シニアクラブ連合会で主催している「グラウンドゴルフ」の会場「なますの郷運動公園」がある「上西郷郷づくり福祉部会」と「グラウンドゴルフ体験塾」を共催し、会員以外の方々も多数参加され、グラウンドゴルフが広まっています。

また、「スカットボール」の会場「津屋崎勤労者体育センター」がある「津屋崎郷づくり福祉部会」から一チーム・「宮司郷づくり福祉部会」から三チーム参加いただき、スカッ

トボールも広まりつつあります。

さらに、当連合会が五年ぶりに会員が増えた大きな要因となった「西福岡5区シニアクラブ設立」(以前厚生年金スポーツセンターがあつたところの宅地開発で誕生した自治会で高齢化率がわずか一・七%)に地域の民生委員さんが大きく関わったことから、シニアクラブ連合会で取り組んでいる「高齢者ネットワーク推進事業」と民生委員が取り組んでいる「高齢者見守り活動」が良い意味で連携を組むことにより会員増強につながるのではないかと、各ブロック(郷づくり単位)の民生委員会の協議に単位クラブ会長・女性部長と事務局が参加して、共通の目的である「高齢者を孤立させないこと」をお互いに確認しており、今後の連携が楽しみです。

グラウンドゴルフを体験してみませんか?
～道具等は準備します。～
誰かやうい経験でございください、～

グラウンドゴルフ体験塾
と 日: 令和5年6月25日(日)午前10時～11時半
と ころ: 上西郷小グラウンド
※小雨決行。大雨の場合は7月29日(土)に延期
〇 問い合わせ先
福津市上西郷郷づくり福祉部会(☎72-5093)
福津市シニアクラブ連合会(☎72-6565)

北筑後地区

草野校区老人クラブ
連合会の活動について

久留米市草野校区

老人クラブ連合会

会長 高木 友三郎



私たちが活動している草野町は久留米市中心部より南東地域にある人口約二千人弱の校区で、今年度の会員数は三百二人です。

歴史と自然あふれるまちとして、県の文化財の指定地区や四季折々の表情が豊かで、自然観察、史跡探訪など子供から、お年寄りまで広く親しまれている町です。

今回は、私たちの取組んでいる、活動を紹介いたします。

●小学生との交流

「六月・十一月に小学校校門前の、花の小径 花壇の花を植える作業」

この活動は、小学四年生との共同作業です。植えた後の水やりは、小学生がおこないます。

二月は、小学一年・二年・三年生と昔遊びを行います。

今の子供はやらなくなった昔の遊びの竹とんぼ、駒廻し、紙鉄砲、おはじき、お手玉などに、みんな興味津々です。

四年生は火起こし体験です。七輪に炭を置いてどうしたら火がつくか、マッチを前にして考えてもらいます。

試行錯誤の末、炭に火がつき、その七輪で餅などを焼いて食べます。

●あじさい会

「女性部を中心にして、毎週木曜日（十三時半～十五時）に実施」

にこにこステップ運動、いきいきクラブ体操、タオルDEこげんよか体操などの体力づくり、しりとりゲーム、椅子とりゲーム、脳トレ、そして童謡や季節の歌を合唱します。年1度のお食事は、おしゃべり放題です。

り放題です。

体操あり、歌あり、話あり、会食ありの豪華内容です。

●健康教室

「五月～二月に毎月第三金曜日（九時半～十一時）に実施」

五月の開級式は、福々亭金太郎師匠の面白い落語で始まり、毎月の内容は久留米保健所や地域包括支援センター・田主丸中央病院サンライフ聖峰・久留米ヤクルト・地域の医学博士に聞く老人の健康など、地域の皆様の協力とご支援をいただいで実施しています。

●グラウンドゴルフ大会

「五月・九月の二回実施」

毎回六十名ほどの参加ですが、ホールインワンの歓声や高スコアの喜びがはじけます。

表彰は優勝・準優勝・第三位・ホールインワン賞、その他の人には、抽選会を行っています。

尚、大会運営はグラウンドゴルフクラブのメンバーの協力を得て実施いたします。

●ゲートボール大会

「六月に実施、八単位老人クラブ

から十三チームが参加」

大会前にはそれぞれの老人クラブで、練習が行われています。試合ともなれば、和気あいあいの中にも緊迫した雰囲気伝わります。

大会終了の後は、それぞれのクラブでお疲れさま会が行われ、競技のこと活動のことで、話が盛り上がります。

大会の運営はゲートボールクラブのメンバーに協力していただきます。

●ダーツ大会

「十月に実施六十三名の参加で行い、個人戦上位三名を表彰」

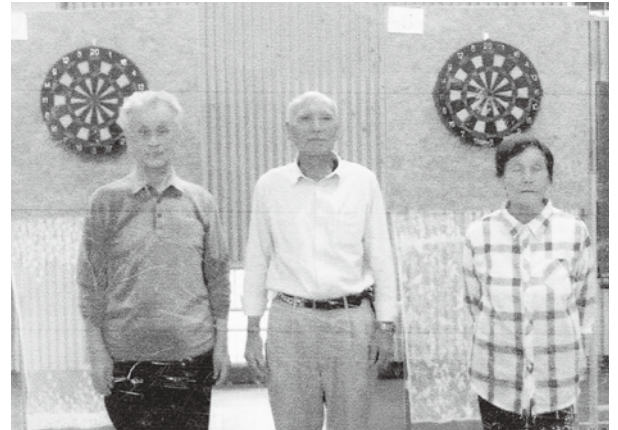
特別表彰を、すべての大会に参加した最高齢者男女一名に「健康で賞」をあげました。

●草野ミニテニス愛好会

ニュースポーツの、屋内テニスクラブを新設し会員募集中です。

また、年中行事として一月に初詣をします、三社参りです。バスを貸し切ったの参拝です。

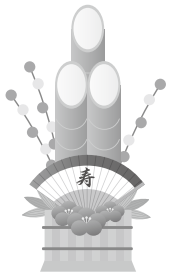
十一月には会員の親睦・交流を図る一泊旅行を行います。バスの中で



の出来事は、夜を徹しての話とつながり、食事の席は歌あり踊りありの楽しい旅行となります。

以上、草野校区老人クラブ連合会の活動について述べてまいりましたが、問題は山積です。

会員の減少は深刻な問題です。今後、若い人の会員獲得に全力を注ぎ地域社会に貢献する老人クラブを目指し活動できたらと思っています。



南筑後地区

時が移れば 世間も変わる

大牟田市老人クラブ連合会

はやめ
駿馬校区

桜寿会会長 小野 晃



《はじめに》

大老連会長に就任して二年目の秋、悶々とした日々が続く。そんな時、地元紙の一面に「子供が伝統の踊り」の大見出しで岡天満宮の秋祭りに無形民俗文化財に登録されている「銭太鼓（ぜんでこ）踊りとひゅうたん廻し」が四年ぶりに奉納されたという記事が出ていた。何故か嬉しくて何度も読み返した。

毎年お盆が来ると、各町内では公民館が音頭を取って盆踊りが競うように賑わっていた。公民館、隣組、子供会、婦人会、老人クラブ。サマーキャンプや盆踊り大会はどこへ行ったんだろうか。

《崩壊する地域社会の中で》

核家族化という言葉聞いて五十年余り、今また更に個性化社会がどんどん深化してゆく。家族の形、結婚、子育てについての価値観がどのように変わろうとしているのか。失われた三十年のもとで出生数・婚姻数の激減は超少子高齢社会に歯止めがかからない。様々な絵柄を背景に県老連のクラブ数と会員数は平成十年の三、八五〇クラブ、二四八、二一八人をピークに、令和三年には二、四六五クラブ、一二六、二六五人に半減。大牟田市老連は平成元年・一九五クラブ、会員数・一〇、七三〇人が、令和四年には一六クラブ、四二一人に大幅減少した。わが桜寿会は一三〇人から三六人になった。原因は何なのだ！

三大スポーツ、いきいき祭り、大

運動会、日帰り旅行、カラオケ教室、体操、料理・生け花教室、声掛け見守り、花いっぱいなどなど、従来の活動メニューはすべて実行してきた。

なのに、地域社会がガラガラと音を立てて壊れていくのはいったい何故なのだ。

《テレビを消して表に出よう》

二〇二〇年七月の大洪水で二人の仲間を「逃げ遅れ死」で亡くした。悔しい！新自由主義の下では自助力だけで生きていけない。老人クラブの互助力こそが命綱だ。

今年「健康寿命と地域貢献」を重点課題に掲げた。テレビを消して表に出よう！を合言葉に三大スポーツの他に室内ペタンクを取り組むことにした。昨年四月から用具を2セツト購入して、まず桜寿会で試行中だが、足が少々不自由な方もテレビを消して顔をだしてくれる。好評だ。市内には一三八もの公民館がある。一人でも多くの仲間を声をかけたい。市内を流れる諏訪川のほとりに親水型の一部橋公園が竣工して

二十八年が過ぎた。駛馬校区老人クラブ連合会が主体となって清掃管理を続けている。例年、五月と十一月には三、三〇〇㎡周囲の植栽の剪定、草刈り、花壇整備を実施してきたが、多くの仲間が天国へ旅立ち、人力不足になった。そこで「市民協働プロジェクト・駛馬」を立ち上げ、地元市民の参加を呼び掛けることにした。崩れかけた地域社会の中で老人の根性をどこまで発揮できるか！仲間と心をつなげてやるしかない。

筑豊地区

戯言をつつき、
そして改革

遠賀町老人クラブ連合会
松の本区老人会

会長 樋口 清光



船頭不在の俄か船長の船出

会員が七〇人の以前、四月を眼前にして、会長の指名もない、六ヶ班のリーダーは一人で役員が五人も不足していました。しかも脱会者続出、受け継いだ時には、人数は四三人になってしまいました。

初めての会合では、旧役員への鬱憤は出るは、更なる追い打ちは、会を休会して、冷却期間を取ってはどうかとと言う意見も出始める始末です。

日々に、旧役員の焦りが顕わになってきました。

責任の一端は、旧役員にあったとしても、それは会員の誤謬も甚だしいと思えました。

不満の根源は、会の連帯責任が至当です。

私も会の端くれ、不満なんか言っている暇は有りません。

それならば俺が引つ張ってやるぞと、勝手に手を上げて会長を受諾した次第です。

さて「何」を以て支柱にするか
一、各班のリーダー選出

二、不満解消（原因を知る事）

三、役員の特断専行を改めて、方針は役員、運用の基本は、会員との話し合いとする

四、行事開催は、基本を役員と会員の共働として協働して汗をかく

五、「イベント」は、毎月例会の開催行事とする

六、「仲間づくり」回覧で区民参加を募る

ア 日々のスポーツ練習
イ グランドゴルフ大会

ウ 出前講座の受講

例会イベントの基本

一、出前講座は、皆の利益につながり、損のないものである事

二、大会は、幅広く賞品を準備、スポーツの楽しさと受賞の二重の喜びを準備する事

年間イベント計画

月	イベント名
四月	子供祭り支援活動
五月	消費生活相談センターの出前講座
六月	誕生会・カラオケ

月

月	イベント名
七月	障碍者と共に楽しもう 舞踊・唱歌・スキップで障害壁除去
八月	誕生会・カラオケ・自分史の語り
九月	グランドゴルフ大会・ビンゴ大会
十月	みんなで支える介護保険出前講座
十一月	遺産相続出前講座
十二月	忘年会・餅つき大会
一月	新年会・カラオケ・どんど焼き
二月	誕生会・カラオケ・風作り
三月	携帯電話教室・風揚げ大会

老人会の別名、愛称の普及活動

後援者から、老人会では「古臭い」「馴染み難い」と言う声で、愛称（公開）をしました。

愛称は（松寿会）と申します
活動には、区民の回覧を活用しました。

愛称の趣旨

地区の名称である、松の本の「松」と縁起物の松の木「松」を借りました。

「松」常緑長寿を指す。落葉しても二葉は、分れることが無い・これは「老夫婦の睦まじい姿」二

人は一緒元気で長生きの象徴を指します。

老人会の男女は、名実相付き合いを取り合い幸で、楽しい老後を謳歌することが望みです。

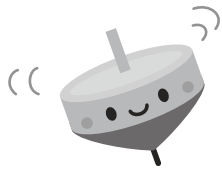
愛称の甲斐もあり、六人の新しいお友達が出来ました。(男性四人・女性二人)

今は、五十人の会員で賑わいを見せています。

俄か船長の成果

試行錯誤の改革でしたが、老人会に昔の華やきが戻る振興策になりました。

例会は、何時も賑わい、悦びに満ち溢れる兆しも見えてきていますので、今後の大成が楽しみです。



京築地区

「老人福祉法制定六十周年」の歴史と将来を担って

行橋市老人クラブ連合会

会長 中島 章



行橋市は北九州市小倉より南へ二十五km位の場所に位置し、東は周防灘、西はカルスト台地で有名な平尾台の麓に位置し、又、行橋と田川伊田駅を結ぶ平成筑豊鉄道田川線が英彦山より湧き出る今川に沿って伸びています。

生活環境は素晴らしく、近年は北九州市のベットタウン化が進んでいます。

産業としては、漁業・農業・果物

栽培等が中心で、工場は市内に幅広く点在しています。行橋駅周辺には商業エリアを形成しています。

行橋市老人クラブ会員入会状況

人口分布は、令和四年度のまとめでは、人口は七二、六六二人で六十五歳以上は二一、九一二人と高齢者率は三〇・二パーセント、七十五歳以上では一一、二九七人で高齢者率十五・六パーセントとなっています。又、要介護認定者数は三、五三一人となっています。

行橋市の老人クラブへの加入者数は、令和元年では六、一七三人(クラブ数一〇三)であったのが、五年後の令和五年度は四、四八六人(クラブ数九十)となっています。

令和四年度の老人クラブへの加入率は六十五歳以上で約二十二パーセントとなっています。

行橋市は十一の校区があり、五年間の校区別の会員の減少率は最少が七パーセント、最大は約五十四パーセントとなっています。

この状況では老人クラブの将来は、危惧どころか崩壊は必至でしょう。

示唆に富んだ事例発表

令和五年度、秋田県で開催された、「老人福祉法制定六十周年記念」第五十二回全国老人クラブ大会の活動の発表事例では、

1. 「ふれあいサロンきたーの」世代をつないで支え合える
地域づくり
秋田県潟上市 出戸新町老人クラブ
2. 「誰でもが参加できる」
たまり場づくりと見守り、
生活支援の取り組み
横浜市港南区 野庭団地シルバークラブ

3. つながりが育む地域の支え合い
ささえあい・みずぐるまの会
山口県萩市 江向4区新生会

何れも、みずほ教育福祉財団の助成事業による活動の成功事例ではあるが、要は老人クラブ内だけの活動から脱皮し地域との繋がりを推進することの大切さを感じさせる内容の様に感じました。

現状の活動と会員増強への検討

令和五年度の行橋市老人クラブ連合会の活動内容は、京築老連まで含めて会議体会議は総会も含め三十六回行われ、体育関係の活動(ベタシク・ゲートボール・グラウンドゴルフ・スポーツ大会等)は十回行われ、文科系(囲碁・将棋・各種研修会等)は十四回行われています。

確かにそれらは地域に対し老人クラブの活動をアピールする手段ではあるが、直積的に会員増強の手段としての手法としては物足りなく思われ検討を重ねています。

現在、行橋老人クラブ連合会では会員増強運動の一環として、各校区に老人クラブの活動内容を理解して頂くためのポスターを掲示することとしました。

さらに、定期的に理事会の中でどのような手法が会員増強に繋がるのかの検討会をやっています。

「のばそう、健康寿命。担おう、地域づくりを」の実現に向かって！

会員増強・復活クラブ紹介

私たちの会員増強活動

福津市東町二区シニアクラブ

会長 寺島 龍海



私たちが住む東町二区の始まりは、津屋崎塩の積み出しや北前船の寄港地等で繁盛し、津屋崎千軒と称された町部から明治の末頃に移住が始まり、当時は全域松林であったのですが、町部へ行く県道沿いに家が増えてきましたので、町部の東にあることから東町の名称となったようです。

昭和の初期から二十年までに二十五戸、その後戦後の救済復興で津屋崎町営住宅が約七十戸建設さ

れ、更に外部からの転入等で一気に二四〇戸、現在は東町一区が二六六戸、二区が一八〇戸、合計四四六戸と大幅に増加しています。

移住が始まる前の海岸防風林は、江戸時代に塩害から住民を守るために、令和五年のNHK大河ドラマ「どうする家康」で放映された「関ヶ原の戦い」で大活躍し、筑前藩主となった黒田長政公の命により植樹されています。

現代に移り、昭和二十八年頃までの石炭景気で夏場になると筑豊より海水浴客が大勢押しかけ、松林にキャンプ場が出来るなど大盛況でした。石炭から石油時代が変わった途端、松林利用が皆無となり、直ちに営林署が松林全域を立入禁止区域としたため、長い期間荒れ果て、松以外の楠や梅檀等の雑木が蔓延り密林状態となりました。

平成十七年に福津市が誕生後、「津屋崎郷づくり協議会」が平成

十九年に発足し、平成二十一年四月より松林の保全活動に着手しましたが、国の方針は一木一草たりとも取ってはいけないとのことでした。

そこで松林に関わっている宮司・福岡郷づくりと一緒に交渉し、やっとの思いで許可を得て各郷づくりとも保全活動が出来るようになりしました。

津屋崎松林の約三割を占める東町二区シニアクラブの男性会員を中心に、地域郷づくり環境部会の会員として、保全活動を始めました。

現在は、環境部会員の約三割に相当する十一人が毎月二回から四回に亘って、草刈りや植樹などの活動を行っています。

また、今夏は厳しい暑さが続きましたのでシニア花壇の管理は自粛しましたが、年間を通じ関わっています。

さらに、市連合会主催の各行事に努めて参加しています。

このような歴史と環境保全を高齢者となった区民に訴えて、共に活動することで会員増に努めているところです。



東町二区のシニアクラブでは、正会員・準会員の二本立てで活動しており、正会員は年会費千円、八十五歳以上は会費免除にしています。

準会員については、社会が多様化し、高齢者は増加しながらもシニアクラブの存在に無関心のように、会費を伴い又役員就任への危惧があるためか加入を躊躇する人が多いので、とりあえず会費負担もなく、何も束縛がないフリーの状態であることを条件に広く呼びかけているところで、市連合会発行の会報は配布しています。

その後、正会員の活動を理解され、会費納入者の増加を期待しているところだ。

なお、正会員で長期入院・脱会者は準会員として名簿に残すようになっています。

今後も、毎年継続して市連合会が取り組んでいる五パーセントアップを最低目標に努めていきたいと考えています。

田主丸町 老人クラブ連合会 の活動について

久留米市田主丸町

老人クラブ連合会

会長 小西 敏博



はじめに

令和五年七月十日、線状降水帯が

発生した為に大雨で巨瀬川が氾濫、山間部では土砂崩れが発生し、田主丸町全域が豪雨による被害地域となりました。

多数の皆様よりお見舞いや義援金を頂きました。それと共にボランティアの皆様をはじめとしてご支援、ご協力くださいます、この場をお借りしてお礼と感謝を申し上げます。

ありがとうございます。

現在、復旧中であります。まだまだ元どおりの生活には時間がかかりますが、今後ともよろしくお願いいたします。

まず始めに田主丸町について説明します。

田主丸町は久留米市の東部に位置し、旧浮羽郡を構成していた町の一つになります。

平成十七年の市町村大合併により、久留米市と対等合併し町内の工業団地では「ダイハツ工業」や「資生堂」の大手企業の工場が操業しています。また、以前より植木、苗木、果樹・野菜の日本でも有数な生産地でもあります。

田主丸町老人クラブ連合会の沿革は次のとおりです。

1 平成十五年度

・人口 二一、三八四人
(男・一〇、一四九人、女・一一、二三五人)

・クラブ数 四八

・会員数 四、二〇〇名。

・活動行事

仲間づくり、健康づくり、生きがいづくりです。

各行事に多数の皆さんが喜んで参加され、仲良く楽しく過ごされました。

2 平成三十年 度

・人口 一九、三九九人
(男・九、一一七人、女・一〇、二八二人)

・クラブ数 二九

・会員数 二、〇八五名

・久留米市老連より、単位老人クラブの解散、休会についての調査が有りました。

回答として、

・会長になったら、本来の仕事が出来る。

・補助金申請書の記入が煩わしい、

なお責任重大。

- ・活動行事に参加者を無理して集めないといけない。
- ・会長、会計などの役員を順番制にしている。

・他にも色んな役職に就いている。
などを報告しました。

3 令和二年度

- ・人口 一八、九七〇人
(男… 八、九二二人、
女… 一〇、〇四八人)
- ・クラブ数 二十一
- ・会員数 一、三〇〇名

・新型コロナウイルスの影響により、行事の殆どが中止になり触れ合いの集まりは無くなりました。

4 令和四年度

- ・人口 一八、七三八人
(男… 八、八六七人、
女… 九、八七一一人)
- ・クラブ数 一八
- ・会員数 八七〇名

・この年まで老人福祉センターで「いきいき学級講座」を開催し

ていたが、町老連独自の活動行事として「ダーツ大会」を開催。

ものすごく評判が良かったので新規に「健康いきいきクラブ」として正式発会しました。

⇒

令和五年現在、毎月一回、年間十二回のダーツ大会の定例会を開催しています。

会員にも特に喜ばれている行事の一つになっています。

5 令和五年度

- ・人口 一八、五三六人
(男… 八、七三六人、
女… 九、八〇〇人)です。
- ・クラブ数 一四
- ・会員数 五〇〇名

・今年度、川会校区の全ての単老(三クラブ)が脱会されました。原因は不明のままです。

田主丸町老連は七つの小学校区毎に構成されているので、川会校区の存続自体が心配されていました。

川会校区内に一つでも単位老人クラブを残そう、そうしないと退会するクラブがますます増加していく

可能性があるとの危機意識が田主丸町老連内で大きなうねりとなって芽生えてきました。

そこで川会校区内のグラウンドゴルフ会員に新規単位老人クラブ立上げの相談をしたところ、始めは快い返事はもらえませんでした。老人クラブの楽しさや面白さを前面に出して説得に近い説明会を数回開催しました。

年度末になりようやく快諾していただきましたが、軌道に乗るまで随時支援をしていく予定です。

⇒

川会校区第6老人クラブの誕生です。

◎今後も解散・休会の単位老人クラブが出てくると想定されますが、地域の皆さんと知恵を出し合えば、良い結果が生まれることもあります。
良い経験でした。

鴨生北町永寿会の 生い立ち

嘉麻市老人クラブ稲築支部
鴨生北町永寿会

会長 山下 義記



北町町内会にて、永寿会(老人会)を立ち上げたのは二〇二二年五月一日です。

対象者に、入会を集いましたが、最初は老人会かと冷やかされました。それでも、気持の上ではまだまだ老人ではないという思いがありました。だが、地域の高齢化が進む中では、色々助け合いが必要だと皆さんで話し合いをして納得された二十数名の方が、最初の入会者となりました。
クラブ名の名称を聞かれ、単純に末永く寿あれとクラブ名にした老人会では、「自分は老人ではない」と

思っている方には少し抵抗があるかどうかと思う『鴨生（かもお）北町永寿会』に決めました。

二十三年度になり、あらたに単位クラブの名簿を提出するように言われました。

まだ、クラブ会員数が少ないので、提出する前に昨年設立時に入会を断られた方たちに、再度入会を勧めたところ入会を快諾されました。

最初は、単位クラブの行事として、何をしていいのか、他の単位クラブでは、どんな活動をしているのかなどの戸惑いもありました。

調べてみると、老人会では三大スポーツ（ゲートボール・グラウンドゴルフ・ペタンク）が盛んに行なわれています。

最初は、競技のルールがよくわかりませんでしたので、手始めに自分たちでルールを学んでから皆さんを誘うことにしました。

まず、ふれあいサロンの中で、皆さんに親しみを持ってもらうために、三大スポーツのルールを簡単なものに変更して練習を行っています。

三大スポーツの道具を一式そろ

えたのですが、設立されたばかりの単位クラブには費用がかかりすぎるという悩みがあります。

そこで、手元にあるものを代用して『永寿会独自の競技』として使うことにしています。

最近、サロンで実施した独自競技の内容は、指定位置から六m先に紙コップを横向きに置いて、ゲートボールのステッキでゴルフボールを打ちます。

紙コップには、あらかじめ一点から十点までの点数を書き込み、ボールが入れば、紙コップに書かれた点数が取れるルールにしています。

もちろん、独自競技は手元にあるものを代用しながらの実施です。で、ペタンクにはテニスボールを使用しています。

また、公民館の床が少し歪んでいるのが幸いしています。

指定の位置から、五m程離れた場所、ボールを投げてゲームを行うので皆さん楽しまれています。

参加された皆さんに、大変喜んでいただいています。

まずは、皆さんに楽しく参加して

もらうことを第一に考えて実施しています。

簡略したゲームになれたところに、本格的に道具をそろえて三大スポーツに誘っていく考えです。

又、単位クラブの活動として近所の公園や下水の清掃等、地域住民の方と一緒に活動し永寿会の存在をアピールしています。

「オーイげんきかい」を合言葉に

嘉麻市老人クラブ連合会

碓井支部

飯田第一「オーイ元気会」

会長 大村 幸三



はじめに

老人クラブの会員減少は長年の悩みです。人生とのお別れによる退会、

地方の過疎化、年をとっても働かざるをえない現状、これらの現象は私たちの力で止めることはできません。

問題は、高齢者社会にあっても単位クラブの会員が増えないことです。その原因を探り、班長会で考えたことは

- (1) 老人クラブの名称問題
- (2) 老人クラブ活動が魅力的か
- (3) 老人クラブの組織が機能的か
- (4) 未組織の高齢者・地域へのPRは十分か

この四本柱の具体化からスタートします。

1 「飯田第一老人クラブ」の名称を「オーイ元気会」に変更

生きがいを持って、安心して暮らすには、笑顔で、健康で、身近な仲間と支えながら日々を過ごすことを目指して活動しています。

しかし「老人クラブ」という名称にこだわり、加入をためらう人もあります。

日頃から心がけている「みんな元気だ」をモットーに名称を「オーイ元気会」に変更しました。

以上が変更の趣旨と地域への呼

びかけです。

2 連絡紙「オーイげんきかい」の発行

① A4 両面カラー刷。月に一〜二回発行。

② 表面は行事案内や日々の活動が中心。裏面は「幸齢者の健康シリーズ」として、フレイル、転倒防止などを載せています。

③ 連絡紙の手渡しは班長の声かけ運動・高齢者相互支援活動につながっています。

④ 連絡紙は会員だけでなく協力者にも配布、

3 月初めの一日はムラの神社清掃の日

① 社会奉仕活動として、五穀神社とお仮屋の境内清掃日として定例化。秋は銀杏の落葉がゴミ袋三十個になり大変な作業です。

② 嬉しいことに最近、老人クラブ以外の行政区の方の参加が見られます。

③ 作業後のお茶の時間（モグモグタイム）が地域の話題や身近な世間

話、お互いの健康問題と盛り上がり、連絡紙のニュースの種となっています。

4 健康づくりの取組み

② サークル「飯田球友会」を中心として、グラウンドゴルフ活動を進めています。

ア、週四回。二時間の練習。時には近所の小学生が加わり一緒にプレーしています。

イ、スコアの良し悪しよりも楽しむことに重点を置き、休憩時間はモグモグタイム。情報交換の時間です。

ウ、食事会、ぜんざい会、焼き芋会

などを計画し、お互いの交流を深めています。

エ、球友会のメンバーの内六人は、班長で支援活動員兼務。球友会で班長会ができ、会員の健康状況の把握や、老人クラブの運営を検討しています。

5 楽しいな親睦バス旅行

① 宿泊旅行から日帰り旅行にし、個人負担を最小限に抑えています。

② 連絡紙改名第一号に名称変更と旅行参加募集をPRしたのが会員増強につながったと思います。

ア、家族の安心感を得たのか、車イ

スでの参加もありました。百歳越えの渡辺さんも皆さんとの出会いを楽しみにされています。

イ、昨年は紅葉の篠栗・呑山観音での長寿祈願。今年はあしや砂像展の見学。「見学・宴会・買物」をセットとして目的地を決めています。

ウ、悩みは旅行費を安価に抑えること、特にバス代節約のため、送迎サービスのグルメを見つけるのに苦労しています。

終わりに思うこと

① 老人クラブ改名は皆さんから好評です。

② 魅力ある老人クラブに向かって、前進しているかを班長会は常に考えています。

③ 連絡紙「オーイげんきかい」を素材にして、班長の話こみが進めていける効果かなと考えます。

④ 待ちの姿勢では会員の維持が精一杯で、増加には繋がらないと考えます。今後とも飯田行政区の諸会合に連絡紙「オーイげんきかい」でPRし、一人でも会員を増やしていきたいと思っています。

活動紹介号

オーイげんきかい

飯田第一老人クラブは2022年11月に「オーイ元気会」と名称を変更しました。老人クラブの目標の一つ、いつでも仲間が「オーイ元気かい」と声掛け活動ができるようにとの思いです。老人クラブ会員も19人から30人と新しい会員が11名加入されました。今後とも会員を募集していきます。あなたも仲間に入しませんか？今回は私たちの活動を紹介しますので、参考にされ、新規加入をお待ちしています。

第二の人生の充実、仲間がいるから楽しい。

会員相互の和と親睦・交流を深めていきます。

高齢者相互支援活動・豊の一歩運動を進めています。

・・・コロナ禍で閉鎖的になった地域の交流、会員同士の声かけだけでなく、地域おこしへの取り組みが必要だと思います。

親睦・交流の場の一つとして

毎年5月の「総会」では、全員が集まり、クラブの活動を反省・会計報告、活動計画などを話し合い、食事をしながら、お互いの交流を深めています。残念ながら、コロナ禍のため、この3年間開くことができませんでした。今年も実施します。

2022年「呑山観音寺」で秋の紅葉を楽しみました。皆さんが容易に参加できるように宿泊旅行は取りやめ、日帰り旅行を実施しています。100歳を迎えた渡辺博子さんも車イスで参加されました。誰もが参加し楽しむことができます。

高齢者の生きがいと健康づくりは、介護予防に一役。

笹井地区老人クラブのグランドゴルフ大会やベタンク大会に参加しています。ベタンク大会には2チーム編成して参加しました。96歳の松隈良文さんも出場するなど、体力も必要なく、誰もが参加できるスポーツです。

グランドゴルフのサークルとして「飯田球友会」

月・水・金・土の週4日、13時から五穀神社ウラの広場で愉快に楽しんでいます。勝負よりも楽しむことを目的としています。練習合間のモグモグタイムでは世間話で盛り上がり笑いながら帰れません。無理なく2000歩は歩けます。週員は5名分ほどありますので、一度試してみませんか。

※この便りも不定期ですが、月1回ほど健康づくりの話題となればと思い発行しています。

社会貢献活動として五穀神社・お仮屋の清掃活動を実施。

毎月、月初めの1日が五穀神社・お仮屋の境内の清掃活動を行っています。特にお仮屋の清掃は人数不足でピンチです。飯田公園は第2老人クラブが毎月15日に実施しています。

飯田区の皆さんにお願い 五穀神社や飯田公園は飯田区皆さんの施設です。老人クラブまでなく区民誰もが、私たちと一緒に清掃活動をしませんか。

オーイ元気会の仲間に入りませんか 詳しくは8組大村に

表彰 (敬称略)

老人クラブ活動の功績を顕彰し、次の会員及び団体が表彰を受けられました。心からお祝い申し上げます。

知事表彰

(1) 市郡町村老人クラブ連合会

長又は単位老人クラブ会長の経験を有し、その功績が顕著であり他の模範と認められる者で、その在職期間が令和五年四月一日現在で七年以上であり、かつ、現在も老人クラブの会員である者

堤 忠羨 久留米市
 貞松 好章 久留米市
 小森田 龍生 久留米市
 松 栄 磐 久留米市
 西村 信行 久留米市
 林 廣司 久留米市

田中 嘉津美 久留米市
 重松 正康 久留米市
 村田 利光 久留米市
 溝口 徹也 久留米市
 甲 利光 久留米市
 川下 武敏 久留米市
 熊添 悦子 久留米市
 堤 英生 久留米市
 光山 高志 久留米市
 横溝 孝徳 久留米市
 中村 浩一郎 久留米市
 本村 英幸 久留米市
 山之内 修 久留米市
 高木 勇 久留米市
 宇野 恵 久留米市
 古賀 義治 久留米市
 近藤 直木 久留米市
 林 勝利 久留米市
 松岡 央 久留米市
 藤本 徳章 久留米市
 宮崎 衛 久留米市

村上 正成 久留米市
 原 博輝 久留米市
 宮崎 光夫 久留米市
 宮崎 正勝 久留米市
 馬場 弘典 久留米市
 平川 弘治 久留米市
 千代島 勲 久留米市
 宅間 義明 久留米市
 山田 栄 久留米市
 永田 公男 久留米市
 穴見 利允 久留米市
 吉田 征義 久留米市
 亀山 繁世 久留米市
 執行 治光 久留米市
 内田 重義 久留米市
 松尾 賢二 久留米市
 久富 武士 久留米市
 後藤 幸子 久留米市
 宮原 征夫 久留米市
 岩村 正義 久留米市
 松尾 弘行 久留米市
 箴島 芳春 久留米市
 加藤 秋人 久留米市
 高田 良雄 久留米市

(2)

老人クラブの運営が特に優秀であり、他の模範と認められるクラブ

久保山 義弘 久留米市
 今里 春義 久留米市
 守田 清彦 飯塚市
 山下 千鶴子 柳川市
 橋本 榮一 柳川市
 近見 泰治 八女市
 清見 寛喜 太宰府市
 大田 嘉昭 太宰府市
 中村 吉章 福津市
 原口 正紀 志免町
 世利 武身 志免町
 西村 幸士 志免町
 村島 寛司 志免町
 薮野 澄男 志免町
 鶴井 壽身 遠賀町
 境 幹男 遠賀町
 重廣 強 遠賀町
 上野 晴生 上毛町

横馬場クラブ 久留米市
 鐘水クラブ 久留米市

杉町シニアクラブ若杉会

八女市

山田峠寿会

岡垣町

(3) その他表彰に値すると認め

られるもの

甲斐田 武 宗像市

渡邊 繁美 那珂川市

柴田 ツキエ 太宰府市
富士勝昭 太宰府市

薮野 澄男 志免町
合屋 浩壽 須恵町

寺崎 俊紀
大鶴 秀雄
最所 忠輝
田中 二郎
松隈 要之助
秋山 廣臣
高尾 正隆
吉村 勝彌
徳永 寛
川内野 大志
尾嶋 昭
神代 孝男
延 チツ子
熊丸 峯子
田中 靖子
丸山 敏光
田代 授
田中 義弘
谷川 尚
新原 壽二
中島 和幸
中尾 信之
本村 十三男
坂田 耕三
小郡市

県老連会長表彰

【福岡地区】

緒方 民子 春日市

平田 佳生 宗像市

野上 妙子

葉山 興人

吉川 貞夫 糸島市

高原 秀美 古賀市

坂本 政郎

西野 弘之 福津市

山本 清

佐藤 三七人 那珂川市

瀬戸 美左男

高野 一 篠栗町

測上 勲

山下 茂男

藤野 道孝

高根澤 始女子

牛島 カツ子

【北筑後地区】

石原 久喜 久留米市

増崎 淳一

山田 衛

原 智子

永平 義人

中村 昌明

笠 徳男

梶原 康資

渡辺 徹也

行武 正俊

尾形 忠昭

百合野 道生

吉田 正憲

関 俊二

高木 友三郎

藤 吉隆一

吉松 四郎 粕屋町

渡邊 一征

平野 征彦

川上 正俊

合屋 浩壽

薮野 澄男

志免町

須恵町

大鶴 秀雄

最所 忠輝

田中 二郎

松隈 要之助

秋山 廣臣

高尾 正隆

吉村 勝彌

徳永 寛

川内野 大志

尾嶋 昭

神代 孝男

延 チツ子

熊丸 峯子

田中 靖子

丸山 敏光

田代 授

田中 義弘

谷川 尚

新原 壽二

中島 和幸

中尾 信之

本村 十三男

坂田 耕三

小郡市

筑後市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

知事感謝状

(1) 高齢者相互支援活動員（シ

ルバーホームヘルパー）で、

地域のひとり暮らし高齢者等

の介助援助を行い、その功績

が顕著であり他の模範と認め

られる者で、その従事期間が

令和五年四月一日現在で五年

以上であり、かつ、現在も活

動している者

脇山 誠治 太宰府市

吉松 憲弘 太宰府市

池田 美佐子 太宰府市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

八女市

【南筑後地区】

森山 康孝 広川町
 山下 征一郎 〃
 谷口 由美子 大刀洗町
 中野 義則 〃

山下 千鶴子 柳川市
 上妻 勝吉 〃
 大橋 三俊 〃
 築地原 米藏 みやま市
 田中 繁 大木町
 嶋添 徹 〃

【筑豊地区】

藤田 安穂 飯塚市
 岡松 増而 〃
 安部田 修 〃
 田中 嘉勝 〃
 岡松 育生 〃
 大野 明子 〃
 矢野 喜彦 〃
 山田 清子 〃
 押川 京子 嘉麻市
 山原 かおる 〃
 有吉 勝志 宮若市

【京築地区】

釜場 弘則 〃
 舟越 義光 〃
 植田 茂子 芦屋町
 末武 司郎 〃
 爲成 邦洋 水巻町
 梶山 睦美 〃
 原 裕子 〃
 山形 英雄 岡垣町
 神田 和雄 〃
 鶴井 壽身 遠賀町
 久原 成子 鞍手町
 船瀬 弘 添田町
 川崎 廣昭 糸田町
 日高 廣見 川崎町

高橋 宏明 行橋市
 馬場 いく子 〃
 吉岡 富彦 〃
 長岡 淳子 〃
 山口 詔捷 豊前市
 出口 健次 〃
 奥 隆 〃
 矢鳴 和樹 〃

重松 國昭 〃
 奥森 明 荏田町
 松下 清 〃
 松野 光則 〃
 坂野 光則 〃
 友松 勝江 〃
 有光 博子 みやこ町
 吉田 正和 〃
 額田 栄三 〃
 進 貞子 〃
 藤河 道子 〃
 吉武 幸市 〃
 福田 晴子 築上町
 福田 晴子 〃
 花寄 貞信 吉富町



令和 5 年度「福岡県老人クラブ会員増強運動」

会長表彰・特別賞 優良市町村・優良クラブ会長表彰 受賞団体

今年度の会員増強運動表彰は、令和 4 年度の成果を対象とした「会長表彰」「特別賞」に加え、令和元年度からの 5 年間の期間中を通じた「優良市町村老連・優良クラブ会長表彰」を新たに設けております。皆さん、素晴らしい活動本当にありがとうございました。

No.	老連名	支部名	単位老人クラブ名	増加数 R4 → R5	増加率 (%)
14	粕屋町		乙仲原東区シニアクラブ 桜寿会	9 人 31 → 40	29%
15	筑前町	夜須支部	中牟田町シニアクラブ	5 人 22 → 27	23%

I. 会長表彰

(1) 市町村老人クラブ連合会 【4 団体】

- ① 会員が 10 人以上純増した市町村老連
- ② 新設又は復活、未加入クラブの新規加入又は再加入により単
位老人クラブが 2 クラブ以上純増した市町村老連

【北筑後地区】 1 老連 【筑豊地区】 3 老連

No.	市町村老人クラブ名	増加の内容
1	うきは市老人クラブ連合会	6 クラブ純増
2	嘉麻市老人クラブ連合会	102 人純増 4 クラブ純増
3	香春町老人クラブ連合会	42 人純増
4	川崎町シニアクラブ連合会	16 人純増 2 クラブ純増

※上記 (1) の市町村老人クラブ連合会①と②がともに該当する場合は、増加の内容を統合して 1 団体としている。

(2) 単位老人クラブ 【58 団体】

- ・ 会員数を次の区分に応じて分割し、それぞれに定める割合を乗じて得た人数の合計人数以上の会員が純増した単位老人クラブ。ただし、前年の会員数が 20 人未満のクラブにあっては、3 人以上の純増があった場合に限る。
- ① 会員 50 人以下については 15%
- ② 会員 51 人以上 100 人以下については 10%
- ③ 会員が 101 人以上については 5%

【福岡地区】 15 クラブ

No.	老連名	支部名	単位老人クラブ名	増加数 R4 → R5	増加率 (%)
1	筑紫野市		紫シニアクラブ	4 人 20 → 24	20%
2	春日市		大和町シニアクラブ大和会	7 人 15 → 22	47%
3	太宰府市		楽笑会	9 人 26 → 35	35%
4	糸島市		曾根シニアクラブ よもぎ会	8 人 35 → 43	23%
5			油比シニアクラブ	4 人 19 → 23	21%
6	古賀市		中川シニアクラブ	7 人 33 → 40	21%
7			花見東 2 シニアクラブ	4 人 24 → 28	17%
8			千鳥北シニアクラブ	4 人 22 → 26	18%
9	福津市		宮司シニアクラブ	5 人 10 → 15	50%
10	那珂川市		谷口シニアクラブ	8 人 35 → 43	23%
11	篠栗町		金出シニアクラブ共生会	4 人 22 → 26	18%
12	新宮町		夜白 4 区優游会	10 人 45 → 55	22%
13			パークシティシニアクラブ	4 人 18 → 22	22%

【北筑後地区】 9 クラブ

No.	老連名	支部名	単位老人クラブ名	増加数 R4 → R5	増加率 (%)
1	久留米市		東青梅会老人クラブ	17 人 28 → 45	61%
2			上町老人クラブ	14 人 52 → 66	27%
3			南部老人クラブ	39 人 175 → 214	22%
4			大杜第一長生会	5 人 21 → 26	24%
5			田主丸校区 第 1 老人クラブ	4 人 11 → 15	36%
6			塚島区老人クラブ	7 人 43 → 50	16%
7	八女市	八女支部	杉町 若杉会	9 人 41 → 50	22%
8	うきは市		福富第 9 クラブ (竹重)	6 人 29 → 35	21%
9	広川町		北新代老人クラブ	5 人 22 → 27	23%

【南筑後地区】 5 クラブ

No.	老連名	支部名	単位老人クラブ名	増加数 R4 → R5	増加率 (%)
1	大牟田市		高泉白ゆりクラブ	5 人 30 → 35	17%
2	柳川市	柳川支部	若宮会	15 人 35 → 50	43%
3			第 1 高砂会	5 人 21 → 26	24%
4			崩道東第 1 還暦会	16 人 120 → 136	13%
5			吉原第 2 双葉会	11 人 40 → 51	28%

【筑豊地区】 20 クラブ

No.	老連名	支部名	単位老人クラブ名	増加数 R4 → R5	増加率 (%)
1		穂波支部	忠宮福寿会	17 人 71 → 88	24%
2			楽生会	9 人 28 → 37	32%
3	飯塚市	筑穂支部	水屋老人会	15 人 45 → 60	33%
4			山口老人クラブ	9 人 50 → 59	18%
5			筑穂支部	長尾東老人クラブ楽遊会	9 人 25 → 34
6	田川市		螢友会	5 人 31 → 36	16%

No.	老連名	支部名	単位老人クラブ名	増加数 R4 → R5	増加率 (%)
8	嘉麻市	山田支部	中山田下	新設	18人
9			立石	新設	21人
10		稲築支部	平第 2	新設	26人
11			鴨生北町	新設	43人
12		碓井支部	下白井西中	新設	24人
13	芦屋町		松風会	新設	23人
14	岡垣町		百合ヶ丘 長寿会	復活	43人
15	糸田町		コスモス宮床	復活	21人
16	川崎町		ひまわりの会	新設	14人
17		紫陽花の会	復活	19人	
18	上毛町		垂水下区(さくら)老人クラブ	復活	25人

Ⅲ. 優良市町村老連・優良クラブ 会長表彰

(1) 市町村老人クラブ連合会 【10 老連】

○ 5年間でクラブ数が増加又は横ばいの市町村老連

【福岡地区】 3老連 【北筑後地区】 2老連 【筑豊地区】 5老連

No.	老連名	R1	R5	R5-R1
1	大野城市シニアクラブ連合会	28	29	1
2	那珂川市シニアクラブ連合会	18	18	0
3	久山町シニアクラブ連合会	7	7	0
4	うきは市老人クラブ連合会	73	78	5
5	大刀洗町老人クラブ連合会	26	26	0
6	水巻町老人クラブ連合会	29	29	0
7	遠賀町老人クラブ連合会	10	10	0
8	福智町老人クラブ連合会	66	66	0
9	桂川町老人クラブ連合会	14	14	0
10	赤村老人クラブ連合会	7	7	0

(2) 単位老人クラブ 【9 クラブ】

○ 5年間で会員数が増加した単位老人クラブ 【4 クラブ】

【福岡地区】 2クラブ 【北筑後地区】 2クラブ

No.	老連名	クラブ名	R1-H30	R2-R1	R3-R2	R4-R3	R5-R4
1	福津市	東町二区シニアクラブ	3	5	10	9	2
2	那珂川市	市ノ瀬シニアクラブ	8	2	1	2	1
3	久留米市	横馬場クラブ	9	6	6	8	6
4	久留米市	津福今 げんきかい	1	2	2	1	7

○ 5年間で会員数が2倍以上に増加した単位老人クラブ

【5 クラブ】

【筑豊地区】 5クラブ

No.	老連名	支部名	クラブ名	R1	R5	R5/R1
1	嘉麻市	山田支部	西川老人クラブ	16	33	2.1倍
2	水巻町		鷹見シニアクラブ	24	50	2.1倍
3	鞍手町		城ヶ崎つくし会	59	126	2.1倍
4	香春町		金辺クラブ	6	36	6.0倍
5	川崎町		東川崎シニアクラブ	21	55	2.6倍

No.	老連名	支部名	単位老人クラブ名	増加数 R4 → R5	増加率 (%)
7		山田支部	熊ヶ畑第 2	6人 25 → 31	24%
8			本町	3人 8 → 11	38%
9	嘉麻市	稲築支部	岩崎	9人 33 → 42	27%
10			碓井支部	飯田第一	11人 19 → 30
11	西郷	13人 23 → 36		57%	
12	中間市		通谷二区 和楽会	6人 40 → 46	15%
13	水巻町		鷹見シニアクラブ	7人 43 → 50	16%
14	鞍手町		中山本村寿会	10人 61 → 71	16%
15			上新橋老人会寿会	4人 15 → 19	27%
16	香春町		金辺クラブ	18人 18 → 36	100%
17			須川クラブ	13人 29 → 42	45%
18			官尾クラブ	6人 22 → 28	27%
19			豊産コスモスクラブ	6人 34 → 40	18%
20	福智町		上金田(西)	19人 41 → 60	46%

【京築地区】 9クラブ

No.	老連名	支部名	単位老人クラブ名	増加数 R4 → R5	増加率 (%)
1	行橋市		青葉会	9人 41 → 50	22%
2			大道長寿会	13人 34 → 47	38%
3			万年青会	23人 31 → 54	74%
4			北町	3人 19 → 22	16%
5			東流末	5人 26 → 31	19%
6			宮の杜 2	48人 260 → 308	18%
7	みやこ町	犀川支部	中本庄クラブ	14人 54 → 68	26%
8			大熊クラブ	16人 53 → 69	30%
9		勝山支部	下河内老人クラブ	5人 27 → 32	19%

Ⅱ. 特別賞

①未設置地域に新設された単位老人クラブ 【13 団体】

②休会・解散状態から復活した単位老人クラブ 【5 団体】

【福岡地区】 2クラブ 【北筑後地区】 5クラブ

【筑豊地区】 10クラブ 【京築地区】 1クラブ

No.	老連名	支部名	単位老人クラブ名	増加数 R4 → R5	増加率 (%)
1	福津市		西福岡 5 区シニアクラブ	新設	32人
2	筑前町	夜須支部	夜須友の会シニアクラブ	新設	32人
3	久留米市		本町南自治会 若竹クラブ	新設	19人
4			北古賀福寿会	新設	11人
5			川会校区第 6 老人クラブ	新設	13人
6	うきは市		山辺老人クラブ	新設	6人
7			千年第 2 クラブ(折敷町)	復活	2人

2023年度 指定旅館のご案内

指定旅館をご存知ですか？

指定旅館は、老人クラブ会員の皆さんが会員相互の親睦を図る場として、老人クラブ会員限定のサービスの提供が可能な施設をご案内する福岡県老連の福利厚生事業です。

研修旅行や家族旅行の際にご利用いただくために、毎年度全ての指定旅館を掲載した「指定旅館のご案内」（カラー印刷30ページ程度）の冊子を全部の単位老人クラブに配布しています。

○個人情報保護法との関連

- ・指定旅館と福岡県老連は、福利厚生事業のため福岡県老人クラブ名簿を共同利用しています。
- ・「指定旅館のご案内」の末尾に指定旅館の個人情報管理責任者の氏名を記載しています。この情報管理者の責任において、転写の禁止・情報漏えいの防止など個人情報を管理しています。

※・申込みの際に、福岡県老人クラブ連合会会員（単位老人クラブ名等）であることを伝えてください。

- ・指定旅館からの賛助収益は、県老連の事業を実施するための大きな財源となっております。積極的にご利用いただきますようお願いいたします。
- ・2022年度の指定旅館から退会された旅館・ホテルがありますので、「2023年度指定旅館のご案内」をよくご確認ください、ご利用ください。

指定旅館の手引き

1. 直接、「指定旅館」へ電話し、まず、次のことを伝えてください。

- ①「福岡県老人クラブ連合会」の会員であること（必須）
- ②市町村名、単位老人クラブ名、申し込み代表者名・連絡先
- ③利用日時（宿泊か日帰りか）、利用人数（男性○人、女性△人）
- ④希望するプランまたは予算（食事は2食か、3食か、4食か）
- ⑤グラウンドゴルフ場、会議・研修室、送迎などの特別な希望
- ⑥（必要に応じて）見積書を送ってもらえるかどうか



2. 指定旅館側の説明（見積書）を確認し、申込み時には、次の点にご留意ください。

- ①見積書（特別な希望の費用を含む）が、予算や想定額の範囲内かどうか
- ②特別な希望に、伝えられなかったかどうか
- ③人数変更やキャンセルを申し出る際の条件
（申し出期間およびキャンセル料の割合）

3. 送迎バスの利用については、指定旅館側の説明を丁寧に聞き、無理な要求をしないようにしてください。（道路運送法上の規制・制限があります）



2023年度は、7つの旅館・ホテル（つるき荘・花立山温泉・亀の井ホテル柳川・青雲荘・ホテルセキア・玉名ファミリー温泉旅館・ryokan 天龍）が新しく指定旅館に加わりました！

2023年度 指定旅館

県名と位置番号	指定旅館名	住所	電話番号 FAX番号	
山口 ①	 下関市国民宿舎 海峡ビューしもものせき Kaikyo View Shimomoseki	751-0813 山口県下関市みもすそ川町3-58	083-229-0117 083-229-0114	
福岡	② 	838-0068 福岡県朝倉市甘木2091	0946-22-3344 0946-24-1067	
	③ 	838-1514 福岡県朝倉市杷木久喜宮1820-1	0946-62-1951 0946-62-3063	
	④	夕日の見える割烹宿 和風旅館 華杏弥太楼	811-3521 福岡県福津市勝浦530-2	0940-62-3282 0940-62-3941
	⑤ 	筑後船小屋 国民宿舎 公園の宿	833-0015 福岡県筑後市津島2108-1	0942-42-1126 0942-42-1125
	⑥ 	自家源泉かけ流しの宿 開湯60周年 筑後川温泉 清乃屋 ミシュランガイド掲載	839-1405 福岡県うきは市浮羽町古川1099-3	0943-77-2188 0943-77-3270
	⑦	温泉、料理、観光と笑顔でおもてなしの宿 筑後川温泉 川畔のお宿 桑之屋	839-1405 福岡県うきは市浮羽町古川1099-10	0943-77-2148 0943-77-2700
	⑧ 	839-1405 福岡県うきは市浮羽町古川1097-1	0943-77-2110 0943-77-2079	
	⑨ 	リバーサイド 筑後川温泉 つるさ荘	839-1405 福岡県うきは市浮羽町古川1096-1	0943-77-3181 0943-77-3605
	⑩ 	CARNAPARK 花立山温泉	838-0821 福岡県朝倉郡筑前町上高場795	0946-23-0001 0946-23-0011
	⑪ 	 KAMENOI HOTEL 魚の井ホテル 柳川	832-0057 福岡県柳川市弥四郎町10-1	0944-72-6295 0944-72-6296
	長崎 ⑫	 雲仙みかどホテル UNZEN MIKADO HOTEL	859-1501 長崎県南島原市深江町甲5292-2	0957-72-5420 0957-72-7710
崎 ⑬ 	 青雲荘	854-0621 長崎県雲仙市小浜町雲仙500-1	0957-73-3273 0957-73-2698	
熊本	⑭ 	スタッフ一岡お待ちしております ホテルセキア RESORT & SPA	861-0804 熊本県玉名郡南関町セキアヒルズ	0968-69-6111 0968-69-6116
	⑮ 	玉名温泉 つるさ荘	865-0061 熊本県玉名市立願寺東段656-1	0968-72-7777 0968-72-7783
	⑯ 	天然温泉の宿 玉名ファミリー温泉旅館	865-0061 熊本県玉名市立願寺428	0968-74-3888 0968-74-3889
大分 ⑰ 	 天龍	879-4203 大分県日田市天瀬町湯山1137	10/25~ New 0973-57-2370 0973-57-2373	

※詳細な内容については、各単位クラブに配付しております「2023年度 指定旅館のご案内」でご確認ください

いきいき活動を支える 老人クラブ会員向けに 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

- ◆この保険の対象は、全国老人クラブ連合会に連なる都道府県・指定都市老連および市区町村老連に加入している単位老人クラブです。
 - ◆全国老人クラブ連合会が契約者となり、各単位老人クラブで取りまとめて申し込む団体保険です。個人での加入手続きはできません。
 - ◆新規加入をご希望、ご検討の際は、クラブで担当者を決めて全老連「保険係」まで資料をご請求ください。
- 〈資料請求受付期間〉【傷害保険】4月始期⇒1/4から2月末頃まで、10月始期⇒7/1から8月末頃まで
【賠償責任保険】随時受付中

2023年10月始期 2024年 4月始期版 老人クラブ 傷害保険 〈掛金・補償内容〉

自分がケガをした時の保険です。(病気は対象外)。
一部のタイプでは他人の物を壊したり、
他人にケガをさせた場合*1も対象となります。1人1口加入で年齢制限はありません
(複数口加入はできません)。 *1 法律上の賠償責任が伴う対人・対物事故が対象です。

①保険始期月 および保険期間	保険始期月	手続き期間(締切日厳守)	保険期間
	2023年10月	2023年7月15日～9月15日まで	2023年10月1日午後4時から1年間
	2024年 4月	2024年1月15日～3月15日まで	2024年 4月1日午後4時から1年間

②掛金タイプと補償内容 [下記◆重要◆と併せてご確認ください]

補償内容 (保険金額)	タイプ	補償充実 24時間型 クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)・クラブ活動中以外を問わず 日常生活全般(24時間)のケガを補償します。 [補償額]上段:活動中のケガの補償額 下段:(活動中以外のケガの補償額)				活動型 クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)の ケガを補償します。	
		掛金	12,000円/年	8,000円/年	5,000円/年	3,500円/年	1,000円/年
㊸ 死亡保険金(注2) (事故から180日以内)		432万円 (262万円)	277万円 (192万円)	270万円 (185万円)	185万円 (140万円)	85万円	45万円
㊹ 後遺障害保険金(注3) (事故から180日以内)		170万円 (-)	85万円 (-)	85万円 (-)	45万円 (-)	85万円	45万円
㊺ 入院保険金日額(注4) (事故から180日以内、30日限度)		6,600円 (2,600円)	3,700円 (1,700円)	3,600円 (1,600円)	2,200円 (1,200円)	2,000円	1,000円
㊻ 通院保険金日額 (事故から180日以内、30日限度)		4,100円 (1,500円)	2,200円 (900円)	2,100円 (800円)	1,250円 (600円)	1,300円	650円
個人賠償責任補償 (自転車事故も含む)(注6)		1億円限度					
地震・噴火・津波 危険補償		対象となる保険金 ㊸㊹㊺㊻(注5)					
熱中症危険補償		対象となる保険金 ㊸㊹㊺㊻(注5)					

- ③【クラブ活動中とは】
- (1)「所属する単位クラブが予め計画・実施する活動」および
 - (2)「市区町村(地区・校区)から全国までの各連合会が主催する活動イベント」ならびに
 - (3)「老人クラブ関係者として他団体の活動」への参加・往復途上を含みます。
 - (4) 事故証明者:単位クラブ関係者、参加した主催老連関係者

◆重要◆

- (注1) 往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、クラブ活動場所までの通常経路を指します。
- (注2)すでに支払った後遺障害保険金がある場合の死亡保険金は、すでに支払った金額を控除した残額となります。
- (注3)後遺障害の程度に応じて、後遺障害保険金の4%～100%が支払われます。
- (注4)手術保険金として、入院中は入院保険金日額の10倍、外来(入院中以外)は5倍がお支払対象となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。
- (注5)地震・噴火・津波危険補償、熱中症危険補償はクラブ活動中・活動以外を問わず24時間対象ですが、補償額は㊸死亡保険金、㊹入院保険金日額、㊺通院保険金日額の
下段()内の補償額(活動中以外の補償額)となります。
- (注6)1事故について1億円を限度に保険金をお支払いします。自動車等を運転中に生じた事故については対象外となります。

老人クラブ 賠償責任保険 〈掛金・補償内容〉

他人の物を壊したり、ケガをさせた時*1の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① 対 象 : 単位老人クラブ(全員加入が条件となります)
- ② 保険期間 : 毎年10月から1年間(中途加入可)
- ③ 掛 金 : 1人年額100円(最低引受保険料3,000円)
- ④ 補 償 : 支払限度額1億円

*1 法律上の賠償責任が伴う老人クラブ活動中の対人・対物事故が対象です。往復途上は対象外。



公益財団法人全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階

受付時間 9:30～12:00まで
13:00～17:00まで (土、日、祝祭日、年末年始除く)

加入申込書等、
資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ先
ご相談

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> メールアドレス hoken@senior-ltd.com

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

〈引受幹事保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社 医療・福祉法人部 TEL.03-3515-4143

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。

【老人クラブ傷害保険】
老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険・
総合生活保険(傷害補償)

【老人クラブ賠償責任保険】

施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険

ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししてあります保険約款によりませんが、ご不明な点は、代理店までお問い合わせください。

2023年3月作成 22TC-102744

高齢者は
特に注意!

高齢者が関係する死亡事故が多発中!
交通事故死者の約4割が歩行者!うち7割が高齢者!
夕暮れ時・夜間は、特に注意!

★歩行者の方へ★

☆ 夕暮れ時・夜間は「明るい色の服」、「反射材」を着用し、自分の存在をアピールしましょう!

【視認効果】

😊 反射材 約 120 m

😬 明るい服 約 42 m

😞 黒っぽい服 約 18 m

※車が上向きライト(ハイビーム)の場合



☆ 道路を横断する時は、
しっかりと安全確認をしましょう!

- ①止まって②見て③合図を出して
- ④車が確実に停止するのを待って、渡りましょう。

少し遠回りでも、必ず横断歩道を利用し、
青信号でも左右の安全確認をしましょう。

☆ 特に高齢の方は、車が遠くだからといって、あわてて横断することは、大変危険です!

※加齢に伴って歩くスピードは遅くなります。

思ったよりも車が来るのが早い!

車はまだ遠くに見えるから大丈夫だろう

自分の目でしっかり確認!

速度50kmで走行している車は、
1秒間に約1.4m進みます!
つまり、5秒間で約7.0mも近づきます!



(県HP)



交通事故をなくす福岡県県民運動本部
(福岡県・福岡県警察・市町村・(一財)福岡県交通安全協会ほか)



高齢者は
特に注意！

高齢者が関係する死亡事故が多発中！

交通事故死者の約6割は高齢者！
夕暮れ時・夜間は、特に注意！

★ドライバーの方へ★

☆ 夕暮れ時の早めのライト点灯！
夜間のハイビームの活用！



早めのライト点灯は、自車の存在を周囲に早く知らせることができます。

夜間のハイビームは、遠くの歩行者や自転車等を早めに発見することができます。

☆ 横断歩道に歩行者がいるときは、横断歩道の
手前で一時停止！ ※停止しない場合、道路交通法違反です。

☆ 特に高齢の方で、雨天や夜間の運転、長距離
の運転に不安がある場合、運転は控えましょう！

加齢に伴う身体機能の変化に応じて、ご自身の体調や天候、道路状況などを考え、安全に運転しましょう(補償運転)。

「ブレーキとアクセルの踏み間違え」や、「標識の見落とし」に十分気を付けましょう！

夜は目が見えにくいから、
運転は昼間だけにしよう。

雨の日は視界が悪いから、
運転は晴れの日だけにしよう。

長距離運転はやめて、
運転は近所のスーパーと
病院だけにしよう。



(県HP)



交通事故をなくす福岡県県民運動本部
(福岡県・福岡県警察・市町村・(一財)福岡県交通安全協会ほか)

